

# RES110 リサーチ入門 (E)

1年 1,2クォーター

担当教員 澤崎 敏文

授業形態 講義

単位数 2

曜日・時限 月曜日・4時限

## 授業概要

本科目では研究するということはどういうことなのかを紹介し、我々の生活にとって研究がどのような実用的妥当性を持っているのか探求する。これらを英語で議論し、英語によるコミュニケーションスキル、リサーチスキルを伸ばすとともに、社会科学におけるリサーチの基礎についての知識を積み上げていく。

## 到達目標

- ・ 社会科学における基礎的なリサーチ手法について理解することができる
- ・ 社会科学領域で重要な様々なトピックに関する理解を深め、そこから課題を発見し、どのようなリサーチ手法を適用することが適当であるかを理解することができる
- ・ 研究課題となったトピックに対し、リサーチに基づいた課題解決のための方向性を見つけ出すことができる
- ・ 上記の内容について、英語による基礎的な調査、議論ならびに報告等ができるようになる

## 先修科目

なし

## 教科書・参考資料等

Walliman, N. (2011). *Research Methods: The Basics*. New York: Routledge.  
補足資料は適宜配布の予定。

## 授業の方法

この授業は担当教員の講義形式で進める。内容によって、自分たちで調べたり、グループワーク、グループ討論を行うことも取り入れる。

## 成績評価

小レポート：

学生は、毎回の授業前に、教科書の指定の箇所・内容を読み、それらに関する小レポート（A4で1枚）の提出が求められる。

ファイナルプロジェクト：

授業の最終回において、各自関心ある領域についてリサーチに関する提案書（Research Proposal）を作成し提出する。また、それらを授業内でプレゼンテーションし、その内容について全員で議論・評価を行う。

アクティブスピーキングとディスカッション：

毎回の授業では、事前に書かれた小レポートおよび授業で提示される課題について議論を行い、簡易な発表を行う。

## 成績

小レポート（毎回）	40%
ファイナルプロジェクト	40%
アクティブスピーキングとディスカッション	20%

## 授業スケジュール

第1回：導入部、コースのオリエンテーション

授業の概要についてのオリエンテーション。大学等高等教育機関で行われるリサーチ（研究）と中学

高校で行ってきた調査・発表との違いなどについて理解を深め、考察を行う。

**第2回：研究の基礎** *Research Methods: The Basics*, 第1章

リサーチでなすべき手法 (Categorize, Describe, Explain, Evaluate, Compare, Correlate, Predict, Control) と、それらをどうデザインしていくかについて、比較・検討を行う。

**第3回：研究理論** *Research Methods: The Basics*, 第2章

Metaphysics と Epistemology、Inductive と Deductive など、リサーチ理論のアプローチの違いについて理解を深める。

**第4回：研究プロジェクト** *Research Methods: The Basics*, 第3章

リサーチにおける「Research Problems / Research Questions」の理解と、どのようにそれらを定義していくか、仮説をどのように立てていくかについて理解を深め、議論を行う。

**第5回：研究倫理** *Research Methods: The Basics*, 第4章

リサーチを行うにあたって必要な倫理的な側面について、事例なども活用して全員で議論を行う。

**第6回：文献レビュー** *Research Methods: The Basics*, 第5章

文献レビューの必要性、重要性について理解を深めた後、文献の適切さ、信頼性なども含めて考察を行う。

**第7回：データの性質** *Research Methods: The Basics*, 第6章

データの性質について議論する。データの解釈方法の違いや定性的、定量的データの扱いの違いなど、具体的な例も参考にしながら理解を深める。

**第8回：二次資料** *Research Methods: The Basics*, 第7章

リサーチにおける二次資料について、データの適切さと、信頼度について議論する。インターネット等に情報が氾濫する一方で、どのように信頼性が高いデータを探し出し、活用すべきかについて考察を行う。

**第9回：一次資料** *Research Methods: The Basics*, 第8章

一次資料を収集するときの注意すべき点について理解を深める。

**第10回：定量分析** *Research Methods: The Basics*, 第9章

統計的なデータ処理について、その基礎を学ぶ。標準偏差、検定、回帰分析等について基礎的な知識を理解し、客観的な視点でデータを読む手法について演習を行う。

**第11回：定性分析** *Research Methods: The Basics*, 第10章

定量分析と比較しながら、数値化できないデータをどのように評価するかについて考察する。

**第12回：研究計画と執筆過程** *Research Methods: The Basics*, 第11章

研究計画の執筆をとおして、リサーチにはどのような準備が必要かを再度議論する。

**第13回：参考文献研究とファイナルプロジェクトの実施**

これまでの学習内容を踏まえて、自分の興味ある分野から「Research Problem/ Research Question」を定義し、研究計画としてまとめる。

**第14回：ファイナルプロジェクトの準備**

研究計画を文書化し、発表できるための準備を行う。

**第15回：ファイナルプロジェクトの実施と発表/ファイナルプロジェクトの提出**

研究計画の発表、議論、評価を全員で行う。

---

**事前・事後学習**

- ・ 予習：教科書の該当する章を予習してくること (1.5 時間程度)。
- ・ 復習：授業内容を復習し、疑問点を整理すること (1 時間程度)